

楽しい&エコな暮らし いっしょにはじめましょ



特 集： 秋の夜長におすすめの一冊

同時発行： 講演会 実施記録（別冊）

『施設とともに育つ

～魅力的な施設運営と組織づくり～

- COMBi 本陣の取組みに学ぶ - 』

このミニ冊子は持続可能で豊かな地域社会（エコライフとよた）の実現を目指す

NPO 法人とよたエコ^{びと}プロジェクトが発行しています

【実施報告】第2回通常総会（7/11、市民活動センター）

今年の総会は、蒸し暑い日になりました。1年前の総会は、団体のスタートから間もなく、報告できることが少なかったのですが、今回は伝えられる内容がありました。



2009年度事業報告では、NPO 法人中部リサイクル運動市民の会のお世話になって豊田市環境学習施設「エコット」の運営の実地研修を行ったこと、4月から私たちがエコットの運営を受託したこと、「生活CO₂排出量削減診断調査実施業務」を受託し実施したことなどを報告しました。決算は、収入 8,100,992 円、支出 7,757,709 円、収支差額 343,283 円、次期繰越金 436,603 円。どちらの議案も満場の承認を得て、審議を終えました。



続いて、2010年度の「重点テーマ」を発表しました。

2010年度
重点テーマ

情報発信できるツールの開発
エコットの運営の充実、発展
新規事業の掘り起こし

ちなみに、総会当日は「総会 講演会 懇親会」という3本立てでした。講演会の講師は、NPO 法人起業支援ネット代表の久野美奈子さん。NPO の楽しくて苦しい(?) 運営について、貴重な経験談をうかがうことができました(詳細は別冊の実施記録をご覧ください)。

懇親会は、楽しいおしゃべりで大盛り上がり。大満足の1日を締めくくりました。



【実施報告】エコドライブ出前講座(8/22、深田山公会堂)

エコドライブ市民を増やすための「豊田市とエコ人との共働事業」として、チーム南家が第1回出前講座に行ってきました。講座の参加者は深田山自治区の組長のみなさん、120名です。

深田山自治区のある豊田市逢妻地区は、地域をあげて交通安全に取り組んでいます。講座のテーマは「エコ&セーフティドライブでより良い地域を目指そう!エコドライブで安全運転」。チーム南家は、かけあいで楽しく伝えるのがウリで、父母と4人娘の家族という「設定」になっています。(というか、今では家族そのものみたい!)



講座では、「エコドライブ10のすすめ」の中から実行しやすいテクニック5つを紹介し、交通安全とつなげながら、お話(お芝居?)を進めました。エコドライブも交通安全も、その元になるのは、人へのやさしさや、思いやりの心。講座で何か新しい発見があって、「自分もエコドライブをやってみよう」、「まわりの人にも伝えたいな」と思っただけだったらうれしいです。

今回、チーム南家にとって、このシリーズ初の講座ということで少し緊張してしまいましたが、次へつなげる講座ができました。今年度は6回の講座を予定しています。これからも、一家で(?)力を合わせてがんばります。

(チーム南家の三女:上田有美)



【実施報告】エコットキッズタウン2010(8/4~8、eco-T)



役場で住民登録を済ませた子どもたちが、大人のようにまちの中で働き、モノづくりに取り組んで給料をもらう。お金を貯めて店を出した子どもは、一工夫した商品売るためにお客を呼ぶ。子どもたちは税金も納めている。そして、このまちには、放送局も新聞社もある。でも、よく見ると、使われているお金の単位は、「円」じゃなくて「りん」

そんな情景が夏休み中の5日間、豊田市渡刈町の一角に出現しました。昨年からは始まり、今年が2回目の「エコットキッズタウン ~こどもがつくるこどものまち~」です。今年、参加対象(小1~中3)

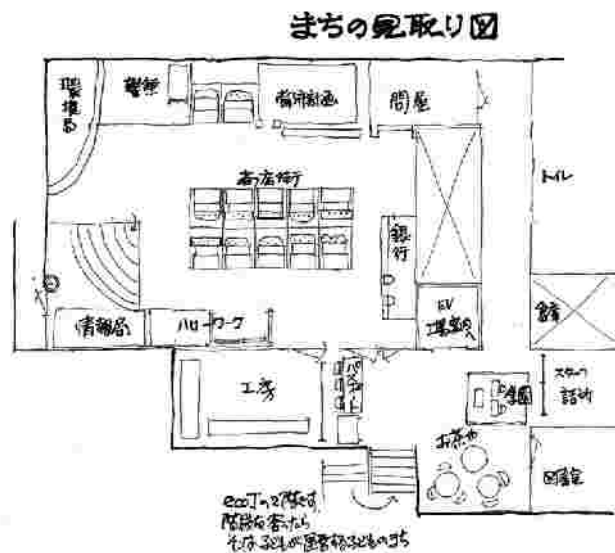


の子どもについてきた園児が住民になるための「練習の場」として、「学園」を新設しました。園児のお世話をする先生の仕事は、高学年の子どもに人気でした。



保護者のみなさまのご理解のもと、まちに解放された子どもたちが、質素で物不足の状況から発案していく様子に「自立の芽」を見たいと願い、私はとても楽しく見守っておりました。住民となった子どもは、延べ779名(うちリピーター311名)でした。

(長嶋一枝)



【参加報告】打ち水大作戦 2010 in とよた竹生線 (8/2)

豊田市中心市街地の竹生線沿線(交差点竹生町2丁目~元城町2丁目区間)で行われた、打ち水大作戦に参加してきました。



竹生線は、今年3月に道路整備が終わり、保水性・排水性の高い舗装やLEDの照明が設置されています。今回はその沿線の商店街や住民が一体となって、午後4時から打ち水を行いました。エコ人も声をかけていただき、有志で水

を持って参加。主催者発表によると、打ち水の効果で、気温は37.8から35.5に下がったそうです。まちが“一汗かいて”涼しくなりました!

打ち水終了後、竹生線の北側まで散策して、「打ち水大作戦に参加した人なら割引になる」という居酒屋で、うまいビールと手羽先を平らげて帰りました。

(坂本竜児)



【参加報告】環境審議会

とよたエコ人プロジェクトとして、豊田市環境審議会の委員になっています。わたしは、廃棄物・循環部会のメンバーで、部長は、名古屋大学の高野先生です。先生がいつも意見を出しやすい雰囲気です

すめてくださるのでとても助かっています。というのは、審議会の行われる部屋は、とにかく広くて、大きくて、重厚なつくりなのです。それだけでも緊張感がただよのに、発言を求められて自分の意見を発表するのは、どきどきします。さすがに大学の先生や企業の代表として出席されている方は、話が明確で「すごい！」と感心するばかりです。市民でもなく、行政でもない、「NPO という立場」のわたし。そこに、「私」の部分がごちゃ混ぜになって、何をしゃべっていいのが混乱してしまいます。どちらの気持ちもわかるからこその意見を言えたらカッコいいなあ・・・。

ごみ処理手数料の改定について2年間、議論してきましたが、あと一回の全体会を残すのみ。やっぱりごみは、元からたたねば！

(松浦貴子)

【参加報告】エコドライブプロジェクト実行委員会

昨年、豊田市が環境モデル都市に認定され、その計画の中で「低炭素社会を推進する市民の会の設立」がうたわれています。市民の会を設立することが「行政計画」に盛り込まれているのが不思議だなあと思いつつ、昨年は何度も相談を受けました。

そして、今年5月30日に豊田市らしい取り組みとして「とよたエコドライブプロジェクト実行委員会」が立ち上がりました。25のNPO、企業、組合などがメンバーです。

現在は、秋の交通安全週間でエコドライブのPRをしよう、キャッチコピーも公募しよう、といった話し合いをしています。

エコドライブは、CO₂の排出が減るだけではなく、ガソリン代の節約や交通事故防止にもつながる取り組みです。あなたも「ふんわりアクセル」を実践してみませんか？ コツは、5秒で20km/hの加速と、移動時間に余裕を持って行動することですよ (坂本竜児)

特集：秋の夜長のおすすめ本

エコ人スタッフが1冊ずつ、自信を持って(?)ご紹介。眠れない夜のおともに、ぜひ。



『バーバパパのはこぶね』 やましたはるお訳 講談社
子どもの頃、私が大好きだったバーバパパ。この本は環境汚染について描いているので、小さな子どもには難しいかな？とと思っていましたが、何度も「読んで！」というくらい、我が子もお気に入りの絵本です。 by 杉山

『父は空 母は大地』 寮美千子編・訳 パロル舎
アメリカ先住民の首長が、当時のアメリカ大統領向けに行ったスピーチを元につくられた絵本。先祖代々、大地と共に暮らしてきた先住民たちの大地への深い愛情と文明への憂慮を綴った名文です。 by 村井

『台所に立つ子どもたち』 竹下和男著 自然食通信社
著者は、子どもだけでつくる「弁当の日」という食育を始めた校長先生。「弁当の日で日本を変える」と本気で思い、家庭や地域を巻き込んでいく様子には、「教育の可能性」があふれています。 by 小泉た

『星野リゾート事件簿』 中沢康彦著 日経BP社
破綻したホテルの再生のため、現場のスタッフが問題解決にむかうプロセスが面白かった。常に考え続けることと、ワクワク感、楽しめる力、そんなものが必要なのかなと思いました。 by 松浦

『平成お散歩日記』 宮部みゆき著 新潮社
ベストセラー作家、宮部みゆき唯一のお江戸歩き紀行文です。赤穂浪士のたどった道、八丈島へ島流し……。時代小説好きな方なら、おなじみの場所がたくさん出てきて、行ってみたいくなりますよ！ by 福間

『トリツカレ男』 いしいしんじ著 新潮社
三段跳び、昆虫採集・・・一度はまると何かにトリツカレたかのようにのめり込み、極めてしまう。そんな彼が・・・。
まるで絵本を読んでいるような暖かい一冊です。ちょっと疲れたときに、ゆっくり読んでみてください。 by 栗野

『モモ』 ミヒヤエル・エンデ著 岩波書店
映画にもなった「時間どろぼうと、盗まれた時間を人間にかえしてくれた不思議な女の子の物語」です。なんともいえないドキドキの昂揚感に胸がときめく、宝石のような一冊です。 by 奥村

『ガラスの地球を救え～21世紀の君たちへ～』
手塚治虫著 開明堂
手塚治虫さんが書いたエッセイ集です。多くのマンガやアニメの作品の根底にある、手塚さんの伝えたいものを感じられるのではないかと思います。 by 野武

『あなたが世界を変える日』
セヴァン・カリス＝スズキ著 学陽書房
1992年の国連地球サミットでカナダ人の12歳の少女がスピーチをして感動を与えました。この本を読むと「できることから頑張ろう」という気持ちになれます。 by 小泉ゆ

『自分を信じて生きる インディアンの方法』
松木正著 小学館
今、自分の生きている場所と環境は違って、「地球と人の心はつながっている」と感じさせてくれる本。私の心の指標を示してくれる、大切な一冊です。 by 上田

『スロービジネス』 中村隆市&辻信一著 ゆっくり堂
スロービジネスを実践している中村さんの生き方・考え方は、「そうだよな～」と考えさせられることがたくさんあります。辻さんとの対談形式で、臨場感たっぷり。12月11日のエコットフォーラムで中村さんに学ぼう！ by 坂本

主な活動記録一覧 (6/1～7/31)

6月

- 1日 新年度スタート
- 4日 eco-T 運営会議
- 5日 豊田市自然観察の森 新ネイチャーセンター オープニングイベント ブース出展(6日も)
- 16日 第14回(2010年度第1回)理事会
- 19日 中部リサイクル運動市民の会 総会(eco-T 事業を発表)
- 25日 団体パンフレット発行
- 26日 豊森なりわい塾(27日も)
- 29日 とよたエコドライブプロジェクト実行委員会
- 30日 第15回(2010年度第2回)理事会

7月

- 2日 eco-T 運営会議
- 10日 IYOIYO おいでんにてかえっこバザール開催
- 11日 第2回通常総会
講演会「施設とともに育つ～魅力的な施設運営と組織づくり～」
- 14日 平成22年度展示制作ワークショップ
- 15日 eco-T スタッフ研修
- 24日 豊森なりわい塾(25日も)

エコ人の事業年度は
6/1から翌年の5/31までです

主な活動記録一覧 (8/1~9/25)

8月

- 2日 打ち水大作戦 2010in とよた竹生線
- 4日 エコットキッズタウン 2010 (~8日)
- 6日 とよたエコドライブプロジェクト実行委員会
- 9日 真庭バイオマスツアー視察参加(10日も)
- 12日 eco-T 運営会議
- 19日 第16回(2010年度第3回)理事会
- 22日 エコドライブ市民を増やす取り組み
深田山自治区出前講座(チーム南家)
- 25日 豊田市環境審議会
- 25日 エコドライブプロジェクト
キャッチコピー公募検討会
- 26日 暮らしの環境学習推進事業 先生との意見交換会
- 28日 豊森なりわい塾(29日も)
- 28日 矢作川流域懇談会設立総会参加
- 29日 エコットーク第1回
「映画ミツバチの羽音と地球の回転&鎌仲ひとみ監督講演会」

9月

- 3日 eco-T 運営会議
- 4日 インタープリター&eco-T スタッフ研修
「自然発見館・ささゆりクリーンパーク」視察
- 5日 愛フェス 視察
- 14日 とよたエコドライブプロジェクト実行委員会
- 15日 eco-T スタッフ研修
- 16日 平成22年度展示制作ワークショップ
- 18日 公共の担い手塾第1回 参加(25日も)
- 20日 第17回(2010年度第4回)理事会
- 20日 エコットーク第2回
「いただきますからはじめよう~精進料理から学ぶ~」
- 25日 豊森なりわい塾(26日も)

おすすめイベントの紹介&参加者募集(10/1~12/31)

日時	内容など
10月2日(土) 10月3日(日) 両日とも 10:00~15:00	<p>[とよたエコ商店街探検隊2010] 豊田市駅前商店街で、環境にやさしいお店や商品、歩いて楽しい場所を探してみませんか?いつものまちも、視点を変えて歩けば新しい発見がいっぱいです。みんなで集めた情報をまとめて、まちの魅力があふれる地図も作ります。</p> <p>場 所: 参合館前広場集合 定 員: 各日20名 対 象: どなたでも(小学生以下は保護者同伴) 申 込: 下記eco-Tまで</p>
10月9日(土) 10月10日(日) 両日とも 10:00~15:00	<p>[とよたまちパワーフェスタ2010autumn] エコットフェスタでおなじみの「エコ屋台村」を出展します。 とよた農山村の魅力発見コーナーやびゅんたるうづくり(9日)、がら紡の糸でコースターづくり(10日)も体験できます。</p> <p>場 所: コモスクエアイベント広場 対 象: どなたでも 申 込: 不要(自由に参加できます)</p>
10月16日(土) 9:00~16:00	<p>[eco-T親子バスツアー] みんなでバスに乗って、給食食器リサイクル工場の見学と、リサイクル粘土を使ったオリジナル陶器作り体験(子どものみ)に出かけます。</p> <p>対 象: 小4~中3の子どもとその保護者 (保護者一人につき、子ども2人まで) 参加費: 子ども一人800円(陶芸体験費用) 定 員: 抽選12組(結果は10/2までにご連絡します) 申 込: 下記eco-Tまで</p>
10月17日(日) 14:00~16:00	<p>[未来へのエコットーク第3回 今さら聞けない?今だから聞ける?フェアトレードの表と裏] フェアトレードを日本に広めるために会社を設立した(有)フェアトレーディングの林口さんのお話を聞き、ライフスタイルを見つめ直すきっかけをつくります。</p> <p>対 象: 高校生以上(子ども連れ参加OK、託児なし) 定 員: 50名(先着順) 申 込: 下記eco-Tまで その他: 講座後17時まで講師とのティータイムあり(参加自由)</p>
11月28日(日) 14:00~16:00	<p>[未来へのエコットーク第4回 つないでいこう 自然と調和した暮らしの文化・知恵] 講師は、各地の伝統文化の取材活動を続けてきたNPO法人地域再生機構の水野さん。自然と調査した文化と知恵をテーマにお話を聞き、日常生活に活かすヒントを学びます。</p> <p>対象、定員、申込先、ティータイム等は、10/17と同様です。</p>
12月11日(土) 10:00~12:00	<p>予告(企画調整中) [エコットフォーラム2010] 中村隆市さん講演会 「(仮題)いのちを大切に仕事 ~スロービジネス~」</p>

講座等のお申込み・お問合わせは「eco-T事務局」まで
TEL: 0565-26-8058

Make a CHANGE Day』に参加して

社会を変える一步を踏み出そう

『Make a CHANGE Day』とは1年に1日、全国各地で一斉にボランティア・市民活動を行う日のことで、今年は10月23日(土)です(活動期間は10月16~31日)。一人ひとりの参加が、社会を変える一步になるはず。エコ人は、2つのアクションをします。

飲食店でエコつばやき隊

飲食店でよく見かける「お客様アンケート」の記入用紙。これを使って、エコを広げてみよう という活動です。いきつけのお店で食事をして、次のことをアンケート用紙に書いてみましょう。

お店がすでにやっているエコなことを見つけて「ほめる」

取組んで欲しいエコなことを「提案する」

Make a CHANGE Dayの活動期間は10月16日(土)から10月31日(日)ですので、できればこの期間内でやってみましょう。そして、どんなことを「ほめた・提案した」のか、この冊子に同封してある「やってみました 用紙」に書いてエコ人事務局まで送ってください。次号でみんなのアクションを紹介できたらうれしいなあ。

『Make a CHANGE Day』の詳細は、こちらをご覧ください
実行委員会ホームページ <http://makeachangeday.com>

学園祭でNPO活動PR

10月23日(土)、24日(日)に開催される愛知学泉大学(豊田キャンパス)の学園祭では、NPO活動をテーマにしたシンポジウムやポスターセッション、交流サロンなどが行われます。エコ人は、ポスターセッションなどに参加する予定です。

この機会にぜひ足を運んで、自分にあったボランティア活動や市民活動を探してみませんか。新しい出会いがあるかもしれませんよ。

学園祭の詳細は、愛知学泉大学のホームページをご覧ください
<http://genki365.net/gnkt06/pub/sheet.php?id=23240>

リレートーク「ちょっと気になること」

ひとりずつ順番に「ちょっと気になること」を紹介していくリレートーク。今回の気になること(気になるモノ)は、GOPAN と、プラントボトルの2つです。



GOPAN 「おうちのお米がそのままパンになる？」

おうちでパンが焼ける「ホームベーカリー」は以前からありますが、このGOPAN(ゴパン)はスゴイ!米粒からパンをつくるのです。入れるのは米粉じゃなくて、米粒。装置の中で生のお米を水に漬けてやわらかくしてから、ペースト状にしてパン生地にするそうです。



三洋電機が7年をかけて製品化。お米の消費量アップにつながるかもしれません。電機店の話によると販売価格は5万円くらいで、10月から予約開始とのこと。

今年、初めて米づくりをしたので、パンにして味わってみたいなあ。

い・ろ・は・すのプラントボトル

テレビCMで「植物生まれのペットボトル」とうたっているのを聞いて、「他のペットボトルと混ざってしまって、リサイクルに支障が出るのでは?」と思い、インターネットで調べてみました。

日本コカ・コーラ社のウェブサイトによると、「他のペットボトルといっしょにリサイクルできる」とのこと。曰く、ペットボトルの材料(PET樹脂)は、MEGとPTAという2種類の素材からできている。(石油ではなくて)植物由来のものからつくりだしたMEGを使ったものが現在のプラントボトル、ということ(らしい)です。

ところで、い・ろ・は・すはミネラルウォーター。子どものころ、「飲み水をわざわざ買うなんて!」とびっくりした記憶があります。それが今では、売っていて当たり前。今のご時世、「当たり前を見つめ直すこと」がとっても大切な気がします。(小泉達也)



みなさんの「気になること」を
教えてください~い

これからの「季刊えこびと」の予定 (妄想かも?)

次号以降、こんな企画を始められたらいいなと思っています。みなさんのもとに、編集部が取材に現れるかも。その際には、ご協力のほど、よろしくお願いします

エコ実験体験記

生ごみを堆肥化したり、1ヶ月自動車オフ生活に挑戦したり、エコグッズを使ってみたり。実践者による体験レポートです。

だれか挑戦してみませんか?

会員突撃インタビュー

この冊子の目的のひとつは、会員どうしの交流。
某テレビ番組「の晩ごはん」風に家庭訪問もあるかも。



とよたのまちネタご紹介

私たちの活動のおひざ元、とよたのまちをご紹介します。
地元住民ならではの裏話も聞けるかも。

エコメン(エコなイケメン) み~つけたっ

イケメンについて語り出したら止まらない、エコ人の女性スタッフが根掘り葉掘り取材します。女性ももちろん対象です。他薦のほか、自薦も募集します。



いっしょにぶち旅

ぶち旅で、こころとからだをリフレッシュ。感じたことや新発見を共有して楽しみましょう。今後、開催日時をご案内の予定です。

みなさんからのご意見・ご感想をお待ちしています。

「このコーナーで紹介してほしい」、「このコーナーをつくってほしい」、「この記事を読んで私はこう思った」など、自由な意見をお寄せください。

会員のみなさま(2010年9月25日現在)

正会員 伊吹あゆみさん、岩月桂子さん、上田有美さん、恩田百合子さん、河合志郎さん、栗野理絵さん、小泉達也さん、小泉由美さん、小泉洋子さん、坂本竜児さん、杉浦清美さん、田上治さん、谷口功さん、谷口陽子さん、種子田實郎さん、中川恵子さん、長嶋一枝さん、野武審さん、萩原喜之さん、福岡陽子さん、松浦貴子さん、南谷五郎さん、山口重春さん

賛助会員 青山克巳さん、赤坂洋子さん、芦辺由岐子さん、粟津銀治さん、板倉三枝子さん、井藤伸比古さん、江口進さん、奥村紀美さん、落合ひろ恵さん、神谷ゆう子さん、後藤美代子さん、澤田高和さん、山東光子さん、柴田孝子さん、杉浦輝雄さん、種子田雅子さん、早川美代子さん、伴在慶一郎さん、本多慶子さん、南義人さん、宮島芳枝さん、村田紫帆里さん、村松里子さん、安宮勝之さん、吉田香さん、特定非営利活動法人中郡リサイクル運動市民の会



入会&継続
ありがとう
ございました!

現在の会員数は
48名、1団体です

会員募集中(随時受付)

あなたもエコ人メンバーになりませんか?

正会員 10,000円(議決権あり)

賛助会員 一般 1,000円/口

学生 500円/口

営利団体 10,000円/口

非営利団体 3,000円/口

編集後記

季刊えこびと、いよいよ創刊です! これから年4回、季節ごとに発行する予定です。このミニ冊子がみんなの“楽しい交流の場”になるといいな。ブログもがんばって更新しますので、ぜひ見て下さいね。(小泉た)
(ブログURL <http://blog.canpan.info/eco-bito/>)

発行・編集 NPO 法人 とよた^{びと}エコ人プロジェクト

FAX 0565-42-2805

2010年9月発行

メール info@t-ecobito.jp

ブログ <http://blog.canpan.info/eco-bito/>

連絡先 TEL(スタッフ勤務先) 0565-26-8058

【豊田市環境学習施設 eco-T(エコット)】

エコットのホームページ <http://www.eco-toyota.com/>

私たちは豊田市から委託を受けて、環境学習施設 eco-T(エコット)を運営しています